

## 循環器・呼吸器病センターだより 44号

新年、明けましておめでとうございます。

皆さま方におかれましては、新春を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

本年も医師会の先生方との連携を推進し、職員一丸となり病院運営を進めて参りますので、御指導、御鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



病院長 今井 嘉門

### 消化器外科の診療状況

消化器外科長 長谷川 忠

平成20年4月に消化器外科が開設され、2年目も半ばを経過いたしました。当初の予想を超えて、埼玉県の広い地域(熊谷市、深谷市に限らず、比企郡、秩父市、行田市、鴻巣市、本庄市、上尾市など)の医療機関から多数の紹介をいただき、毎日診療業務に追われています。

平成20年度の入院患者は236名でした。手術数は初年度にもかかわらず、70例(食道・胃13例、小腸・大腸18例、肝臓・胆嚢・胆管・膵臓15例、乳腺1例、ヘルニア17例、肛門2例、その他4例)を数えました。臓器は多岐にわたり、特に癌症例が多い傾向がみられました。小腸・大腸および胆嚢領域では腹腔鏡手術を積極的に取り入れております。21年度上半期は入院患者数および手術数はさらに増加し、20年度よりもそれぞれ約3割および5割多いペースになっています。

20年度の消化管内視鏡検査は794例(上部611例、下部183例)にのぼり、内視鏡治療(ポリペクトミー・粘膜切除、胃瘻造設、止血など)は44例でした。21年度上半期は特に内視鏡治療に力を入れており、数はほぼ倍のペースに増加しています。

当院の性質上、循環器や呼吸器の重篤な基礎疾患を抱えた症例が多いため、一例一例適切な判断のもとに細やかな対応が求められます。心疾患に対して抗凝固療法を受けている症例では、特に十分な注意が必要です。しかし各科医師やスタッフとの良好な連携に助けられ、これまでほぼ満足いただける診療成績を残せたと自負しています。

現在は2名の常勤医に加えて群馬大学から非常勤医の派遣を受け診療を行っていますが、21年4月からは大腸内視鏡専門医による検査・治療を開始し、大変好評をいただいております。将来的にはスタッフをさらに増員し、できる限り消化器診療の門戸を広げたいと考えております。

今後もさらなる御指導・御鞭撻をいただけますよう、よろしく願いいたします。

## 当院における新しい診断法～冠動脈CT

～平成21年度医師会との症例検討会における発表症例から～

循環器内科 鈴木 輝彦

1998年(平成10年)に4列で登場したMDCTは、検出器の多列化と、管球の回転速度の向上により年々その診断精度を向上させてきました。

2004年(平成16年)に64列MDCTが臨床使用されるようになると、高い精度で冠動脈疾患の診断が可能となり、その簡便性と安全性から多くの施設で冠動脈CTが実施されるようになりました。

一方で、高度石灰化症例、頻拍症例、心房細動等の不整脈症例では、診断に難渋することが多く、次世代CTによる診断能の向上が期待されていました。

2009年(平成21年)4月より、64列MDCTの次世代機種である256スライスCTが、当院で稼働開始となりました。管球回転速度は、一回転0.27秒と現時点で世界最速であり、時間分解能の向上により、頻拍症例、石灰化症例でも診断能は向上しています。また不整脈対応機能が充実しており、心房細動症例についても、冠動脈の診断が可能となりました。

これまでは診断困難であった症例についても、冠動脈診断が可能となり、冠動脈造影にかわる検査として、検査の適応は拡大しています。11月現在で約600例の冠動脈CTを実施していますが、心房細動患者等の診断困難症例を含めて、検査成功率は95%以上です。

実際の症例を示します。

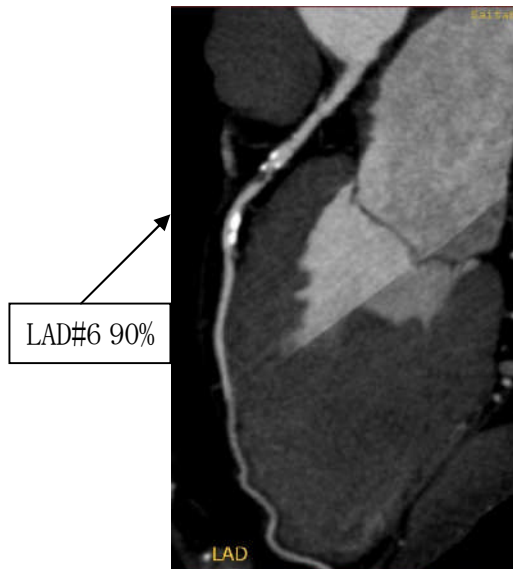
症例 75歳 男性

労作時の胸痛を主訴にかかりつけ医を受診し、狭心症の疑いで当院へ紹介となりました。

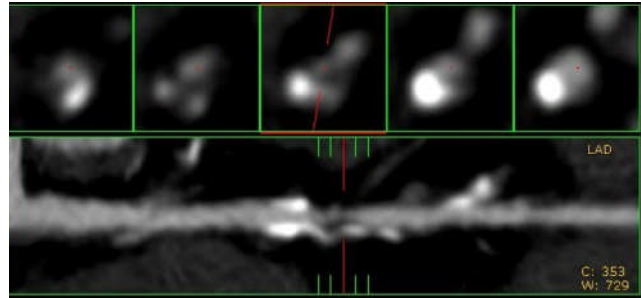
胸痛発作の閾値の低下を認めており、不安定狭心症の疑いで、冠動脈CTを施行しました。

冠動脈CT上、左冠動脈前下行枝#6に高度狭窄を認めたため、緊急冠動脈造影で病変を確認し、そのままカテーテル治療を行いました。ステント留置にて、病変は良好に拡張し、翌日、無事退院となりました。

以前であれば、病歴で不安定狭心症が疑われた場合、負荷検査は禁忌であり、冠動脈造影を行い、診断を確定していました。MDCTによる冠動脈診断が可能となった現在、外来での迅速な虚血性心疾患の診断が可能となりました。また、不必要な冠動脈造影は減少することで、患者の精神的、肉体的、経済的負担を大幅に軽減することが可能です。

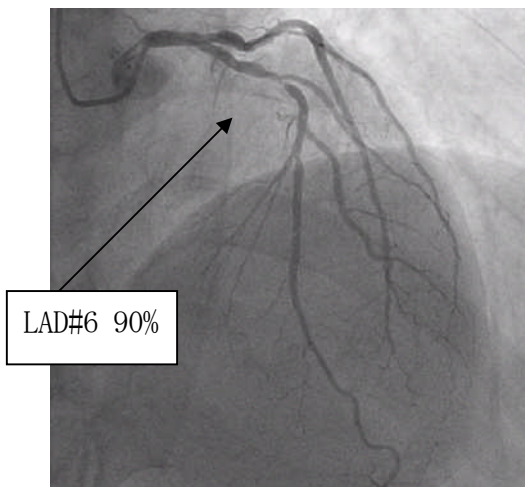


左冠動脈前下行枝#6 90% CPR画像

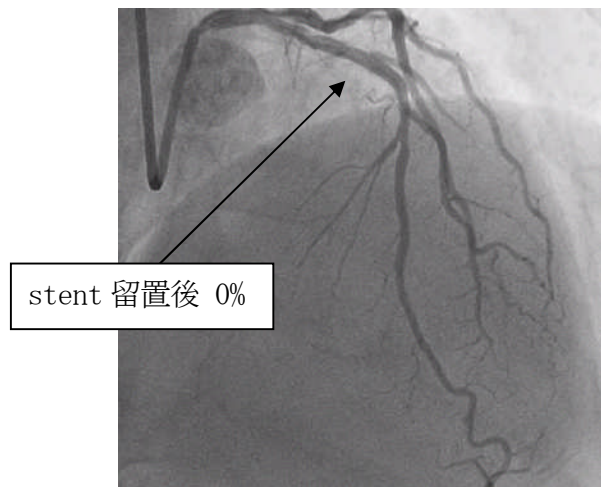


左冠動脈前下行枝#6

cross sectional view + stretch view



左冠動脈造影 治療前



左冠動脈造影 治療後

現在、冠動脈CTは月曜日～金曜日に予約検査(5～6例/日)を行い、緊急症例については当日の検査も可能な状態です。

虚血性心疾患を疑い、診断に難渋する症例がありましたら、ぜひ循環器内科にご相談ください。

# 外来診療担当医スケジュール

平成21年10月1日

診療科	月		火		水		木		金	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
循環器科	石川 哲也 吉田 裕志 宮永 哲	石川 哲也 吉田 裕志	宮永 哲 宮本 敬史 鈴木 輝彦 森本 智	宮永 哲 宮本 敬史 鈴木 輝彦 石丸 安明 佐藤 貴彦 ペースメーカー	今井 嘉門 武藤 誠 村上 彰通 銭谷 大	今井 嘉門 武藤 誠 村上 彰通 柏木 雄介	遠藤 彰 仲野 陽介 宮永 哲	遠藤 彰 仲野 陽介 柴山 健理 ペースメーカー	今井 嘉門 中田耕太郎 心臓リハビリ (隔週)	中田耕太郎 柴山 健理
循環器小児科					小川/菱谷	小川/菱谷				
心臓血管外科			蜂谷 貴 田口 真吾	蜂谷 貴			佐々木達海 小野口勝久	佐々木達海	花井 信 山崎 真敬	
脳神経外科	城下 博夫 猿田 一彦 小松原弘一郎	幸田俊一郎 猿田 一彦			城下 博夫 高室 暁		当番制	当番制	城下 博夫 高室 暁	城下 博夫 坪川 民治
呼吸器科 内科	杉田 裕 徳永 大道 宮原 庸介 石黒 卓		杉田 裕 柳澤 勉 倉島 一喜 青木 望		高柳 昇 柳澤 勉 徳永 大道 宮原 庸介		高柳 昇 青木 史暁 石黒 卓 林 誠		倉島 一喜 青木 史暁 米田紘一郎 鮫島つぐみ	
呼吸器外科	星 永進		高橋 伸政		村井 克己		池谷 朋彦		齋藤 雄一	
消化器外科	長谷川 忠				長谷川 忠				岡田 寿之	
放射線科	叶内 哲 松本 寛子	叶内 哲 松本 寛子			松本 寛子	松本 寛子				
リハビリテーション科	洲川 明久				洲川 明久				洲川 明久	

※1 循環器小児科は第1.3.5水曜日は菱谷医師、第2.4水曜日は小川医師が診察します。

※2 心臓血管外科の金曜日の山崎医師は、第1金曜日のみ診察します。

※3 重症で緊急な処置を必要とする場合は、診療時間外でも対応します。

※4 受診にあってのお願い

・当センターは紹介制です。初診の際に紹介状の無い場合は2,620円かかります。

・初診の方は、原則として午前の診察となります。

※受付は午前8時30分から11時までです。

※脳神経外科は、午後に診察のある日のみ午後も受け付けます。

※放射線科は、月曜・水曜の午後のみ受け付けます。

・当センターは予約制です。事前に電話で予約するように患者様へお話し下さい。

※事前予約のない方は、予約患者さんの診察終了後になります。また、お越しいただいた日に診察できない場合もあります。

## 埼玉県立循環器・呼吸器病センター

☎360-0105 熊谷市板井1696

TEL 048(536)9900(代)(予約係)

外来専用FAX 048(536)9916 FAX 048(536)9920

ホームページアドレス

<http://www.pref.saitama.lg.jp/A80/BA01/scr/>

■当直については、循環器科・心臓血管外科・脳神経外科・呼吸器科の各医師の当直体制となっています。